

兵庫県知的障害児者 生活サポート通信



発行 一般社団法人兵庫県知的障害児者生活サポート協会 理事長 松井美弥子

事務局 651-0062 神戸市中央区坂口通2丁目1番1号 兵庫県福祉センター内

TEL 078-891-4177 FAX 078-891-4188

知的障害についての理解啓発の冊子作成への助成をしました。

理事長 松井 美弥子

平成26年度当会の権利擁護事業として、全国手をつなぐ育成会連合会権利擁護センター(兵庫県手をつなぐ育成会が担当)で取組まれた、知的障害者の理解啓発冊子の作成に協賛の形で参加いたしました。知的障害者が地域で生きていくことが当たり前の社会になりつつあり、障害者の権利条約は批准され、障害者差別解消法制定、成年被後見人の選挙権も回復しました。

しかし、現実の社会は、判断能力が不十分という特性を抱えて生きていく知的障害者にとっては、決して生きやすい社会にはなっていないことから、知的障害者が犯罪の被害者になったり、誤解により犯罪に巻き込まれたり、軽微な事件で刑務所に送られたりすることがあります。また、重大な事件を起こさないために全国手をつなぐ育成会連合会の権利擁護センターでは、知的障害に対する理解を求めるために啓発冊子の作成をされました。当会としても趣旨に共感し作成に協力を致しました。

冊子のタイトルは、「知ってほしい・知っておきたいー知的障害と「警察」ー」です。この冊子では、知的障害者が事件の加害者あるいは被害者として、

また不審者や行方不明者としてお世話になることの多い警察官の方へ、知的障害者の障害特性

や、親や家族がどう考え、どう行動して行けばよいかについて、「知ってほしいこと」・「知っておきたいこと」をまとめてあります。

当会としては、冊子作成費用の一部を助成し、冊子購入で協力を致しました。購入しました冊子は、県下37支部へはすでにお渡ししておりますが、生活サポート総合補償制度の加入者が所属されている事業所へ1冊ずつですがお送りさせて頂きます。また、当会の支部では、保護者の研修会等にも活用して頂けると嬉しいです。事業所には、利用者の方の支援にご活用いただければ幸いに存じます。

知的に障害が有っても、社会の中で安心して生活して行けるように当会としても出来る努力はして行きたいと考えております。



平成26年度 収 支 決 算 書

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

●収入の部

科	目	予 算 額	決 算 額
会 費	会 費 収 入	10,280,000	10,271,190
雑 収 入	小 計	0	1,038
	受 取 利 息	0	1,038
	雑 収 入	0	0
預 り 金		0	0
前 期 繰 越 金		2,790,754	2,790,754
収 入 合 計 額		13,070,754	13,062,982

●支出の部

科	目	予 算 額	決 算 額
管 理 費		7,300,000	7,140,452
会 費	会 費 支 出	1,080,000	1,058,334
事 業 費	相 談 支 援 事 業	400,000	400,000
	地 域 生 活 事 業	860,000	855,016
	就 労 支 援 事 業	230,000	206,768
	権 利 擁 護 事 業	500,000	494,000
固 定 資 産 取 得 支 出	什 器 備 品 購 入 支 出	0	0
予 備 費	予 備 費	0	0
支 出 合 計 額		10,370,000	10,154,570
当 期 収 支 差 額		2,700,754	2,908,412
次 期 繰 越 額		2,700,754	2,908,412

保険料

●収入の部

科	目	予 算 額	決 算 額
保 険 料	預 り 保 険 料	69,300,000	69,299,060

●支出の部

科	目	予 算 額	決 算 額
保 険 料	預 り 保 険 料	69,300,000	69,299,060

平成27年度 収 支 予 算 書

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

●収入の部

科	目	予 算 額
会 費 収 入	制 度 運 営 費	10,350,000
雑 収 入	小 計	0
	受 取 利 息	0
	雑 収 入	0
預 り 金	預 り 金	0
前 期 繰 越 金		2,908,412
収 入 合 計 額		13,258,412

●支出の部

科	目	予 算 額
管 理 費		7,740,000
会 費 支 出		1,080,000
事 業 費	相 談 支 援 事 業	400,000
	地 域 生 活 事 業	940,000
	就 労 支 援 事 業	280,000
	権 利 擁 護 事 業	750,000
固 定 資 産 取 得 支 出	什 器 備 品 購 入 支 出	0
予 備 費	予 備 費	0
支 出 合 計 額		11,190,000
当 期 収 支 差 額		2,068,412
次 期 繰 越 額		2,068,412

保険料

●収入の部

科	目	予 算 額
保 険 料	預 り 保 険 料	70,000,000

●支出の部

科	目	予 算 額
保 険 料	預 り 保 険 料	70,000,000



一般社団法人 兵庫県知的障害児者生活サポート協会 第4期役員紹介



地区等	役 職	氏 名	選 出
中央推薦	理 事 長	松井美弥子	(社)兵庫県知的障害児者生活サポート協会
中央推薦	副 理 事	塚本 壽子	(社)兵庫県知的障害児者生活サポート協会
中央推薦	副 理 事	小原 冷子	(公財)兵庫県手をつなぐ育成会
阪 神 南	理 事	朝倉 己作	尼崎市・西宮市・芦屋市支部
阪 神 北	理 事	浅山みゆき	伊丹市・宝塚市・川西市・三田市・猪名川町支部
東 播 磨	理 事	四方 成之	明石・加古川市・高砂市・東播磨支部
北 播 磨	理 事	野田 英紀	西脇市・三木市・小野市・加西市・加東市・多可町支部
中 播 磨	理 事	山田 直恵	姫路・中播磨支部
西 播 磨	理 事	原田なるみ	相生市・たつの市・赤穂市・太子町・上郡町・佐用町・宍粟市支部
但 馬	理 事	田野 哲夫	豊岡市・美方郡・養父市・朝来市支部
丹 波	理 事	細見 頼子	丹波市・篠山市支部
淡 路	理 事	山本 佳代	洲本市・淡路市・南あわじ市支部
神 戸	理 事	総谷 千波	神戸市支部
中央推薦	理 事	岡本 征	(社)兵庫県知的障害者施設協会
中央推薦	理 事	森 康祐	(社)兵庫県知的障害者施設協会
中央推薦	理 事	安並 剛志	(社)兵庫県社会福祉協議会
中央推薦	監 事	妹尾 昭吾	(社)兵庫県知的障害児者生活サポート協会
中央推薦	監 事	小石 信子	(社)兵庫県知的障害児者生活サポート協会



役職	地 区	支 部	氏 名	郵便番号	住 所	TEL	
代 議 員	阪 神 南	尼 崎 市	井上三枝子	660-0893	尼崎市西難波町2-3-10	06-6419-3897	
		西 宮 市	小川加代子	663-8241	西宮市津門大塚町1-47	0798-33-7713	
		芦 屋 市	朝倉 己作	659-8501	芦屋市精道町7-6 芦屋市福祉事務所内	0797-38-2043	
	阪 神 北	伊 丹 市	小松しのぶ	664-0015	伊丹市昆陽池2-10 伊丹市立障害者福祉センター2F	072-770-5410	
		宝 塚 市	浅山みゆき	665-0825	宝塚市安倉西4-1-7	0797-86-9883	
		川 西 市	中村 聖子	666-0124	川西市多田桜木1-2-15 M Tサンハイム301	072-776-1010	
		三 田 市	三木 尚美	669-1506	三田市志手原1323-3	079-563-2933	
		猪 名 川 町	荒井 康子	666-0236	川辺郡猪名川町北田原字南山14-2 猪名川町社会福祉協議会内	072-766-2525	
		明 石	四方 成之	674-0051	明石市大久保町大窪2752-1 「大地の家」内	078-934-1212	
	東 播 磨	加 古 川 市	岡田佳奈子	675-8577	加古川市加古川町寺家町177-12 加古川市総合福祉会館内	079-422-8899	
		高 砂 市	光井 早苗	676-0824	高砂市阿弥陀町南池520育成寮内	079-448-0941	
		東 播 磨	植田 貴代	675-0158	加古郡播磨町北野添1-2-59	078-943-0597	
	北 播 磨	西 脇 市	大隅 克巳	677-0025	西脇市大野175	0795-22-8149	
		三 木 市	湯澤 秀秋	673-0743	三木市口吉川町裾原150	0794-88-2330	
		小 野 市	土肥 修	675-1380	小野市王子町801 小野市社会福祉協議会内	0794-63-2575	
		加 西 市	野田 英紀	675-2302	加西市北条町栗田66-1	0790-43-3870	
		加 東 市	大西ひとみ	673-1431	加東市社26 加東市社福祉センター内	0795-42-2006	
		多 可 町	吉崎 敏郎	679-1133	多可郡多可町中区柘屋434-11	0795-32-3425	
		中 播 磨	姫 路	山田 直恵	670-0955	姫路市安田3- 1 姫路市自治福祉会館内	079-285-4810
	西 播 磨	中 播 磨	水谷 正美	679-2311	神崎郡市川町上田中194-2	0790-26-0855	
		相 生 市	原田なるみ	678-0031	相生市旭1丁目6-28 総合福祉会館内	0791-22-7167	
		た つ の 市	矢野 一隆	679-4192	たつの市龍野町富永1005-1	0791-64-3204	
		赤 穂 市	三村佳寿子	678-0292	赤穂市加里屋81	0791-43-6833	
		太 子 町	内海 育子	671-1553	揖保郡太子町老原102-1 太子町社会福祉協議会内	079-276-4111	
		上 郡 町	小谷 亨	678-1233	赤穂郡上郡町大持278 上郡町役場健康福祉課内	0791-52-1114	
		佐 用 町	木村 政照	679-5301	佐用郡佐用町佐用2611-1 佐用町役場内	0790-82-0661	
		宍 粟 市	永峰 栄次	671-2515	宍粟市山崎町五十波390-1 地域活動支援センター さつき作業訓練所内	0790-62-8444	
		但 馬	豊 岡 市	森田 恒代	668-0031	豊岡市大手町7-9	0796-24-3660
			美 方 郡	田野 哲夫	669-6747	美方郡新温泉町三谷389-1 新温泉健康福祉事務所内	0796-82-3161
	養 父 市		小林 英夫	667-0021	養父市八鹿町八鹿1675 八鹿老人福祉センター内	079-662-7477	
	朝 来 市		藤本 義性	669-5152	朝来市山東町茶音寺95	079-676-5213	
	丹 波	丹 波 市	塩見 和美	669-3602	丹波市氷上町常楽209-1 丹波市社会福祉協議会内	0795-82-4631	
		篠 山 市	細見 頼子	669-2205	篠山市網掛301 篠山市社会福祉協議会内	079-590-1112	
	淡 路	洲 本 市	千葉 詠子	656-0011	洲本市炬口2-9-11 子育て支援センター内	0799-24-5877	
		淡 路 市	山本 佳代	656-2292	淡路市生穂新島8 淡路市健康福祉部地域福祉課内	0799-64-2510	
		南あわじ市	後藤 直子	656-0472	南あわじ市市善光寺22-1	0799-43-5216	
	神 戸	神 戸 市	石井美代子	653-0014	神戸市長田区御蔵通4-205-2 育成会会館1F	078-515-5242	

A・U・U保険に加入して

豊岡市 中井佳与子

息子は現在29歳。A・U・U保険とは、長いお付き合いになりました。利用させていただいたのも今回が初めてではありません。

今回もやむを得ず、長期入院治療をせざるを得ない状況となり、阪大病院に入院しました。豊岡から遠く離れた病院に息子が入院するということは、付き添う家族は二重生活を余儀なくされるということでもあります。1年間で30日という上限がありますが、保険適応していただいて、とても助かります。2か月近い二重生活も、頼れるものがあるということで、気持ちにもいくらかの余裕が生まれます。

息子の病気は完治ということは望めず、今後もしいつ何時長期入院ということになるかわかりません。でも、

この保険に加入していることで、精神面・経済面共にサポートしていただいています。



全国手をつなぐ育成会連合会

第2回権利擁護セミナーに参加して

尼崎市 井上三枝子

4月24日福岡市のふくふくプラザにおいて第2回権利擁護セミナーが開催されました。午前中は「障害者差別解消法施行に向けての地域での取り組み：」というテーマで、毎日新聞論説委員の野澤和弘氏の講演がありました。合理的配慮について具体例を用いての説明は分かりやすく、社会に理解を求めるにはまず私達親が理解し発信していく力が必要であると改めて感じました。

午後からは、知的障害を警察の方々に理解していただく「知ってほしい、知っておきたいー知的障害者と警察ー」という冊子の活用など案内があり、その後育成会連合会が「知的障害のある人の合理的配慮」検討協議会で作成した報告書についての説明がありました。障害についての啓発活動を行う時に、具体例の多いこのような冊子や報告書を活用することで更に理解が進むのではないかと思います。

最後に「障害者差別解消法の施行に向けて、各地での条例づくりから」をテーマに障害者差別禁止条例をすでに制定している長崎県、熊本県、沖縄県の各代表の方から条例制定までの取り組みについて発表されました。未制定の地区への条例制定の実現に向けてのヒントになりました。

今回のセミナーは全国各地から160名の方が参加し、難しいテーマではありませんでしたが、今一番関心のある事柄で育成会活動の原点が詰まった内容でした。

障害基礎年金学習会の開催

副理事長 塚本 壽子

障害基礎年金の学習会を始めて4年目を迎えています。今年も5か所で学習会が行われました。その一か所の兵庫県芦屋特別支援学校でござい。こなわれた障害基礎年金の学習会に出席させていただき、講師は社会保険福祉士・精神保健福祉士の木本伸子氏が、「障害基礎年金制度と申請の仕方」について講演されました。



講演の中で、「日常生活能力を判定する場合、何を基準に考えるのかで答えが大きく変わってきます。基準が変われば答えも変わるのでしっかりと確認することが必要です。」と力強く話されていました。そして、「本人が自立生活を進める上で、どんなことができるか、どんな生活援助が必要かをできるだけ第三者の立場で客観的に確認していく作業が必要になる。」と詳しく話されると、保護者の方たちは、うなずきながら熱心に筆記し聞かれました。

平成27年度 開催校

- ・ 6月10日 兵庫県立阪神陽明特別支援学校
- ・ 6月15日 兵庫県立東はりま特別支援学校
- ・ 7月3日 兵庫県立芦屋特別支援学校
- ・ 7月14日 兵庫県立姫路特別支援学校
- ・ 7月29日 兵庫県立北はりま特別支援学校

編集後記



サポート通信No14の発送作業は、伊丹市の「社会福祉法人いたみ杉の子」のみなさんをお願いしました。

●保険請求のご相談、補償内容に関するお問い合わせは

ジェイアイシーウエスト株式会社

TEL: 06-6941-5187

フリーダイヤル: 0120-177-294

●保険加入のお問合わせは

一般社団法人 兵庫県知的障害児者生活サポート協会

TEL: 078-891-4177

FAX: 078-891-4188

